

群馬整肢療護園

1 施設概要

施設名	群馬整肢療護園
施設種別	医療型障害児入所施設・療養介護事業所（旧 肢体不自由児施設） 「若草棟」 50床 昭和25年4月開設 医療型障害児入所施設・療養介護事業所（旧 重症心身障害児施設） 「そよ風棟」「管理・診療棟」 66床 平成12年7月開設
所在地	群馬県高崎市足門町146-1

群馬整肢療護園は、昭和25年4月に国立民営では日本初となる児童福祉法による「肢体不自由児施設」として創設され、障害児の治療・療育にあたってきた。その後、重度重複障害児の増加により、平成12年7月に肢体不自由児施設116床のうち、50床を「重症心身障害児施設」に転換し、さらに平成25年12月に16床を転換した。

平成24年4月に、児童福祉法や障害者自立支援法（その後、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に名称変更）等の一部改正に伴い、「肢体不自由児施設」「重症心身障害児施設」という施設種別がなくなり、18歳未満が利用する「医療型障害児入所施設」と18歳以上が利用する「療養介護事業所」へと変更になった。

特例措置として現在は児者混合が認められているが、平成29年度末まで6年間の期間限定の措置であるため、今後は入所利用児者の動向を見極めながら、児者一貫した支援ができない場合の移行方針（児・者の選択）を検討していかなければならない。

施設名称の変更はあったが、「人間愛」という療育の理念は変わることなく、障害児者の生活を守り、入所と外来の医療・療育の提供を両輪として、障害児者のニーズに応じたサービスの提供を行うことを使命としている。

2 平成27年度の施設運営状況

平成27年度事業計画に基づき、利用者本位の姿勢を堅持して障害児者の医療・療育と在宅支援、地域生活支援を行った。

入所部門では、年間を通して90人以上の肢体不自由児者・重症心身障害児者の医療、療育、リハビリテーション、生活支援を実施した。

在宅支援では、在宅の多くの障害児者に対し外来診療やリハビリテーション等の医療サービスを提供したほか、発達支援センターでの通園事業（児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護）を始め、特別支援学校訪問、短期入所、日中一時支援、相談支援、通園事業を実施した。併せて、県、市町村等の委託事業を前年度に引き続き受託し実施した。

また、利用者のニーズに応えたより良いサービスを提供するため、園内外における研修会に積極的に職員を参加させるとともに研究事業を行うなどして、職員の資質の向上に努めた。

3 入園の状況

年度当初は入園児者 92 名で開始し、途中 4 名の入園、3 名の退園があり年度末は 93 名で終了した。1 日当りの平均入園児者数は 92.27 人であり、昨年度の 90.99 人と比べ 1.28 名増加している。利用者全体の平均年齢は 23.36 歳（平成 28 年 3 月 1 日現在）となっている。

なお、平成 24 年 4 月の法改正により、18 歳未満が利用する「医療型障害児入所施設」と 18 歳以上が利用する「療養介護事業所」に施設種別が変更になったが、平成 28 年 3 月 1 日現在において、医療型障害児入所施設 34 名、療養介護事業所 60 名となっている。このうち 78 名が重症心身障害児者である。

月別入退園数（私的入園除く）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初在籍数	92	91	91	93	93	93	94	94	94	94	94	94	1117
入園数			2			1			1				4
退園数	1								1			1	3
月末在籍数	91	91	93	93	93	94	94	94	94	94	94	93	1118

入園延人員及び 1 日平均人員

	障害児（者）				措置児				私的 入院	合計	1日 平均 人員
	県内	県外	計	1日 平均	県内	県外	計	1日 平均			
23年度	30,135	643	30,778	84	2,172	168	2,340	6.4	82	33,200	90.7
	18歳未満利用者				18歳以上 利用者		私的（保険） 入院		合計		
24年度	12,717	2,393	15,110	41.4	17,726	48.6	24	0	32,860	90.0	
25年度	11,638	2,549	14,187	39	19,129	52	20	0	33,336	91.3	
26年度	11,019	2,379	13,398	36	19,805	54	10	0	33,213	91.0	
27年度	9,840	2,066	11,906	33	21,862	60	4	0	33,772	92.3	

※ 18 歳未満（＝医療型障害児入所施設）／18 歳以上（＝療養介護事業所）

入園児・者数

（各年度 4.1～3.31）

	契約児（者）			措置児			私的 入院	合計
	肢体	重心	合計	肢体	重心	合計		
23年度	3	0	3	1	0	1	5	9
	18歳未満						18歳以上	合計

	契約入園	措置入園	合計	契約入園	
24年度	3	2	5	0	5
	18歳未満			18歳以上	合計
	契約入園	措置入園	合計	契約入園	
25年度	0	0	0	2	2
26年度	2	1	3	1	4
27年度	3	1	4	0	4

※ 18歳未満（＝医療型障害児入所施設）／18歳以上（＝療養介護事業所）

退園児・者数

（各年度 4.1～3.31）

	契約児（者）			措置児			私的入院	合計
	肢体	重心	合計	肢体	重心	合計		
23年度	4	1	5	2	0	2	4	11
	18歳未満			18歳以上			合計	
	契約入園	措置入園	合計	契約入園				
24年度	0	1	1	1			2	
25年度	2	0	2	1			3	
26年度	1	1	2	0			2	
27年度	1	2	3	0			3	

※ 18歳未満（＝医療型障害児入所施設）／18歳以上（＝療養介護事業所）

他の医療機関への転院状況

（H27.4.1～H28.3.31）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人員	6	5	1	3	2	2	1	3	2	1	5	4	35
延日数	68	70	30	28	18	5	31	30	20	11	17	37	365

県・市・郡別入園利用児・者数

（H28.3.1現在）

	群馬県																県外		合計					
	前橋市	高崎市	桐生市	伊勢崎市	太田市	沼田市	館林市	渋川市	藤岡市	富岡市	安中市	みどり市	北群馬郡	多野郡	甘楽郡	吾妻郡	利根郡	佐波郡		邑楽郡	計	埼玉県	神奈川県	
18歳未満	3	1 2		5				2	3							3		3		3	1	3		3 4
18歳以上	1 3	1 4		3	3	2		7	3	1	2		2			6	2			5 8	1	1		6 0

※ 18歳未満（＝医療型障害児入所施設）／18歳以上（＝療養介護事業所）

性別及び年齢別表

(H28.3.1 現在)

	6歳未満	6歳～12歳	13歳～15歳	16歳～18歳	19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳以上	合計
男性	0	12	3	9	2	23	6	1	2	0	58
	0	8	1	7	2	20	6	1	2	0	47
女性	0	2	6	4	0	10	13	0	1	0	36
	0	1	4	2	0	10	13	0	1	0	31
合計	0	14	9	13	2	33	19	1	3	0	94
	0	9	5	9	2	30	19	1	3	0	78
割合	0%	14.9%	9.6%	13.8%	2.1%	35.1%	20.2%	1.1%	3.2%	0%	100%
	0%	11.5%	6.4%	11.5%	2.6%	38.5%	24.4%	1.3%	3.8%	0%	100%

※ 下段は重症心身障害児者数を再掲

病類及び障害程度

(各年度 3.1 現在)

		脳性麻痺	骨形成不全症	二分脊椎	水頭症	ダウン症	その他の先天性疾患	頭部外傷後遺症	その他	合計
23年度	重心	37	0	0	2	0	12	8	10	69
	重度	6	1	1	0	1	4	1	5	19
	軽度	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	計	43	1	1	2	3	16	9	15	90
24年度	18歳未満	12	1	0	1	2	9	6	8	39
	18歳以上	34	0	1	1	1	7	3	6	53
	計	46	1	1	2	3	16	9	14	92
25年度	18歳未満	12	1	0	1	2	9	3	8	36
	18歳以上	34	0	1	1	1	6	6	7	56
	計	46	1	1	2	3	15	9	15	92
26年度	18歳未満	11	1	0	1	2	10	5	8	38
	18歳以上	36	0	1	1	1	6	4	7	56

	計	47	1	1	2	3	16	9	15	94
		脳性麻痺	骨形成不全症	二分脊椎	水頭症	ダウン症	その他の先天性疾患	頭部外傷後遺症	その他	合計
27 年度	18歳未満	11	0	0	1	2	10	2	8	34
	18歳以上	37	0	1	1	1	7	6	7	60
	計	48	0	1	2	3	17	8	15	94

※ 重心（＝重症心身障害児者） 重度（＝重度肢体不自由児） 軽度（＝軽度肢体不自由児）

※ 18歳未満（＝医療型障害児入所施設）／18歳以上（＝療養介護事業所）

入園利用者の大島分類

(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	80 (IQ)	計 93 名 (1 名対象外)	
1							
(20)	(13)	(14)	(15)	(16)			70
(19)	(12)	(7)	(8)	(9)			50
			2	3			
(18)	(11)	(6)	(3)	(4)	35		
			3	4			
(17)	(10)	(5)	(2)	(1)	20		
	3	12	26	39			
走る	歩く	歩行障害	座れる	寝たきり			

4 外来等の状況

平成27年度の外来延人数は、11,883名で昨年度と比べて555名の増加(4.9%増)であった。これは、前年度に管理・診療棟の改築工事に関連して外来診療日数の調整を行った結果、一時的に外来件数が減少していたところ、工事終了に伴い通常の外来形態に戻ったことが要因と考えられる。

相談支援事業では、平成24年度の法改正により計画作成、モニタリングを開始してきたが、年々その件数が増加し、平成27年度は事業開始年度の約7倍近くに達している。

平成17年度から実施してきた重症心身障害児者通園事業A型（通称：ひなたぼっこ）は、平成24年度以降は法定事業の発達支援センターとして「障害児発達支援」、「放課後等デイサービス」、「生活介護」の事業を行った。平成27年度の利用者延べ人数は2,978名であった。

年度別外来延人数

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
診察	6,117	4,324	3,572	3,451	3,476
リハビリテーション	11,837	12,222	8,560	7,877	8,407
計	17,954	16,546	12,132	11,328	11,883
1日平均患者数	67.0	63.4	45.4	46.4	44.5

※ 診察の人員は、診察のみを受けた者を計上した。 1日平均患者数＝延患者数÷診療実日数

外来リハビリテーション実施数

	実人員	延人員	新患者	1日平均 実施人員	実施日数	1人1日 平均点数
23年度	727	11,837	85	44	268	627
24年度	615	12,222	153	45	267	476
25年度	437	8,560	175	32	267	625
26年度	601	7,877	78	32	244	620
27年度	646	8,407	156	31	267	648

※ 1人1日平均点数は、各年度10月現在のもののでリハビリ以外の点数も含む

相談支援事業

	相談支援事業				
	電話相談	来所相談	家庭訪問	計画作成	モニタリング
23年度	347	147	125	—	—
24年度	1,003	239	308	28	45
25年度	1,189	221	637	85	94
26年度	1,793	273	958	220	181
27年度	1,875	256	905	187	316

※ 平成24年度から計画作成・モニタリングを開始した。

短期入所事業等

	短期入所	日中一時支援事業	母子通園
23年度	492	1,997	227
24年度	645	1,992	222
25年度	690	1,606	144
26年度	826	1,293	156
27年度	715	1,380	194

発達支援センター（ひなたぼっこ）利用延人数

	重症心身障害 児者通園事業 A型	発達支援センター（H24.4.1～）			
		合計	児童発達支援	放課後等 デイサービス	生活介護
23年度	4,145	—	—	—	—
24年度	—	4,024	1,587	512	1,925
25年度	—	3,367	1,230	552	1,585
26年度	—	3,183	1,322	404	1,457
27年度	—	2,978	1,098	295	1,585

5 受託事業

群馬県

- ・特別支援学校訪問看護事業 平成15年度～
- ・つばみの部屋（母子通園事業） 平成15年度～
- ・マザー&チャイルド（地域療育支援事業） 平成17年度～
- ・短期入所事業 平成18年度～
- ・車椅子リサイクル事業 平成18年度～

市町村等

- ・障害者相談事業（高崎市） 平成18年度～
- ・日中一時支援事業（県内各市町村） 平成18年度～
- ・障害児機能回復訓練事業（高崎市指定管理者藤田東急グループ） 平成18年度～
- ・臨床心理士等・言語聴覚士等派遣事業（高崎市） 平成23年度～

6 職員研修・研究事業

- (1) 園内研修 テーマ「接遇～利用者様・環境・支援法・研究法等について知ることでより良い支援・対応をめざそう。」

- 4月27日 当園のビジョンについて 園長 45名参加
- 5月25日 栄養関係研修 松本 健史氏（ネスレヘルスサイエンスカンパニー） 栄養課企画 46名
- 6月22日 褥瘡対策 河崎信一氏（株式会社モルテン） 褥瘡対策委員会主催 65名
- 7月27日・8月3日 療育研究・事前発表 各42名 38名
- 8月24日 感染対策 北爪幸子氏（群馬県小児医療センター） 感染策委員会主催 6名
- 9月28日 医療安全対策 安全対策ワーキング委員会主催 50名
- 10月26日 萬田緑平先生講演会 84名（内訳 園内 64名 法人内 16名 その他4）
- 11月30日 虐待防止研修会1 虐待防止委員会主催 55名
- 12月21日 虐待防止研修会2 虐待防止委員会主催 38名
- 1月25日 療育研究発表報告（事後報告） 26名
- 2月22日 総務部報告・医療安全対策 総務部 行動障がいに対する支援（施設見学報

告) 38名

8月25日 非常勤医師羽鳥先生の学会発表に関する研修会 30名

11月7日 ネスレ小児栄養セミナー 島田療育センター 医師 上石晶子氏 50名(他施設を含む)

(2) キャリアアップ研修

○ 平成27年度新入職者・中途採用者研修 18名

【目標】

- ① 園の基本方針・社会的役割を知り、それを実現するために、どのように業務を実践するか自ら考える。
- ② 他職員の役割を知り、基本方針を実現するためにどのように連携を取るか自ら考える。
- ③ 自分の業務を遂行するにあたり大切なことを知り、業務へのモチベーションを高める。

【日程】

4月1日(水)		4月2日(木)	
8:30		8:30	本日の予定
9:00	辞令交付式(総務)	9:00	リハビリ課(猿渡)
20	新入職者研修オリエンテーション	40	
40	群馬整肢療護園の基本方針(園長)		栄養課(桜井)
10:30		10:20	事業概要、総務課・医事課(清水)
	医療課(中島・関根・斉木)	11:00	看護部(浅見・木村・松田)
11:10	療育について(角田)		
	虐待防止委員会(樺澤)	12:00	
12:00	個人情報保護委員会(樺澤)		
12:30	昼食		昼食
	映画「ぼくはうみがみたくなりました」	13:00	車椅子操作(小林)
14:20		13:50	地域療育連携室 入所・在宅支援 日中一時・アドネット (樺澤・天野・丸山・丸島)
	他己紹介(角田・松田)	15:00	休憩
15:00	休憩		食事支援についての実習(猿渡)
	群馬整肢療護園の生活紹介ビデオ 園歌 マンボウの歌(樺澤)	16:00	
50			
16:30	個別支援計画(酒井)	17:00	感染対策(関口)
	根拠・当園の取り組み(角田)		医療安全(浅見)
17:00	発達支援センター(金子)		褥瘡対策(中島)

連絡 事務手続き	連絡
----------	----

○ 新入職者フォローアップセミナー

10月7日、14日 13:30～15:30 10名・8名

3月9日 13:30～15:10 16名

(3) 研究発表

「第30回 関東甲信越静岡肢体不自由児施設療育研究部会」9月10日～11日（高崎）

- ・おやつを選択機会から好みを明確にする取り組み 作業療法士 山本絢香
- ・運動機会を作る取り組みが成人入所者の運動機能に与える影響 理学療法士 河内麻衣子
- ・季節の製作活動・病棟装飾が与える影響～利用者と保護者の反応 介護福祉士 高井利典
- ・pH4 処理酸性人免疫グロブリンに変えることで療育の充実と業務改善が可能となった事例
看護師 黒神行
- ・経腸栄養の重症心身障害児者に対する飲料を用いた活動(味覚体験)を通して
言語聴覚士 見友奈央

「第60回 全国肢体不自由児施設療育研究大会」10月15日～16日（大阪）

- ・気管切開・胃瘻造設をしている児の家族との外出、外泊に向けての取り組み
看護師 峯岸夏樹

「第42回 日本小児栄養消化器肝臓学会」10月16日～18日（広島）

- ・心身障害者の排便に関する実態調査 医師 羽鳥玲子・園長 小和瀬貴律
- ・胃瘻栄養管理中の心身障害者に対する半固形化栄養材の使用経験
医師 羽鳥玲子・園長 小和瀬貴律・管理栄養士 櫻井隆司

「第41回 日本重症心身障害学会」9月18日～19日（東京）

- ・ダンピング様症状の重症心身障害児（者）に対する持続血糖測定装置を利用した栄養管理
園長 小和瀬貴律